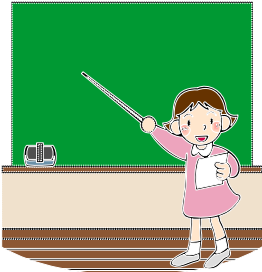


4年生「国語」の学習

4年生では、こんな学習をします。

*学習の目標

- (1) 相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てます。
- (2) 相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てます。
- (3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。



☆授業の工夫

- 国語は、もっとも身近で、すべての学習の基礎となるものです。そこで、児童が楽しく進んで学習できるような授業を心がけていきます。
- そのために、身近な事柄を取り入れて、他教科と関連づけながら話す、聞く、書く、読むなど多様な学習を取り入れていきます。
- 4年生の学習では、興味・関心をもった事柄や課題について情報を整理し、分かりやすく説明・報告するという学習をします。また、音読の工夫を通して読みを深め、音読の力と読解力を育てます。

☆年間の学習計画

	前期	時間				
単 元 ・ 題 材	1 人物の気持ちを想おうしながら声に出して読もう ○こわれた千の楽器 ○(詩) ふしぎ よかったなあ ☆漢字辞典の使い方を知ろう ☆ローマ字	11	5 すじ道を立てて説明しよう ○「くらし百科」の時間で ☆ローマ字	12	9 くらしの中の世界について話し合おう ○くらしの中の和と洋 ☆漢字を正しく使おう	12
	2 出来事をしようかいするスピーチをしよう ○知らせたい、あんなことこんなこと □お礼の手紙を書こう ☆主語と述語の関係をとらえよう	3 4 6		後 期	10 人物の気持ちのうつり変わりを考えよう ○ごんぎつね	3 16
	3 だん落とだん落の結び付きを考えながら読もう ○ヤドカリとイソギンチャク ☆電話で伝え合おう ☆漢字の読み方に気を付けよう	4 3 10	6 愛の心をえがいた物語を読もう ○世界一美しいぼくの村 □心の目を開いて	4 13	11 伝えたいことを選んで書こう ○一年間の思い出をしよう かいしよう ☆ローマ字	10 2
	4 物語のもり上がりを考えながら読もう ○夏のわすれもの □自分新聞を作ろう	4 3 7 4	7 いろいろな環境を守る工夫について調べよう ○ウミガメのはまを守る ☆文と文をつなぐ言葉の働きを考えよう	3 16	1年間を通して (自由作文) (書写)	24 35
			8 中心をはっきりさせて書こう ○活動報告を書こう	3		
				13		
補充・発展学習						

☆評価の観点

【国語への関心・意欲】

国語に対する関心を持ち、進んで話し合ったり、適切に書いたり、読書の範囲を広げたりしようとする。

【話す・聞く能力】

相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気をつけて聞いたりする。

【書く能力】

相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係を、工夫して文章を書く。

【読む能力】

目的に応じ、内容の中心をとらえ段落相互の関係を考えたりしながら読む。

【言語についての知識・理解・技能】

音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の大きさ、配列、点画の接し方、交わり方、方向、文字の組み立て方などを理解して文字を正しく書く。

☆評価の方法

- ・ 普段の学習態度や発表
- ・ ノート
- ・ ワークシート
- ・ 宿題などの提出物
- ・ 小テスト
- ・ 単元ごとのテスト

などを総合的に評価します。